

# 平成 26 年度 調査研究のまとめ



兵庫県高等学校教育研究会工業部会

調査研究委員会

# 目 次

巻 頭 言.....	2
第 1 部 各校調査のまとめ.....	3
I. 「総合的な学習の時間」について.....	3
1 平成 26 年度「総合的な学習の時間」の実施状況について.....	3
2 平成 26 年度「総合的な学習の時間」を実施している学校.....	4
3 課題研究のテーマについて.....	9
II. 学校設定教科・科目について.....	14
III. 教科「情報」について.....	18
1 平成 26 年度入学生教育課程で教科「情報」を実施している学校.....	18
2 他の科目でもって教科「情報」に代替している学校.....	18
IV. 平成 27 年度入学生徒の教育課程について.....	19
V. 学校評価活動について.....	22
VI. インターンシップについて.....	24
1 インターンシップを実施しているか.....	24
2 実施している場合.....	25
VII. オープンハイスクールの実施状況について.....	26
VIII. 高校生ふるさと貢献活動について.....	28
IX. 平成 26 年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について.....	35
X. 「ひょうご匠の技」探求事業の導入について.....	37
1 事業を実施した学科・科目・時間数・内容・資格.....	37
XI. くくり募集について.....	39
1 くくり募集の実施状況.....	39
2 くくり募集をしている科について.....	40
3 くくり募集を実施していない学校、及びくくりから除外されている科について.....	43
第 2 部、調査結果のまとめと分析.....	46
I. 「総合的な学習の時間」について.....	46
II. 学校設定教科・科目について.....	46
III. 教科「情報」について.....	46
IV. 平成 27 年度入学生徒の教育課程について.....	47
V. 平成 26 年度進路状況について.....	47
VI. 学校評価活動について.....	48
VII. インターンシップについて.....	48
VIII. オープンハイスクールの実施状況.....	49
IX. 高校生ふるさと貢献活動.....	49
X. 平成 26 年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について.....	49
XI. ひょうご匠の技探求事業の導入について.....	49
XII. くくり募集について.....	49

## 巻 頭 言

工業部会調査研究委員会

理事 本名 赴則

(兵庫県立洲本実業高等学校長)

理事 平田 靖久

(尼崎市立尼崎双星高等学校長)

「消費者のニーズを掘り起こし、嗜好に合わせた製品の開発を行う」という考え方はマーケティングの原則です。その一例として、意欲的な購買市場を誇る中国市場があります。ある大手電機製品メーカーが対象を富裕層に絞り高級冷蔵庫の販売に力を注いでいます。セグメント化された製品の特長は①広大な中国の各地域で異なる食の習慣に対応できること ②中国人が好むデザインを工夫し色はシャンパンゴールドにしていること ③冷却温度を4℃から-3度の幅で変えられる変温室を設けていることです。

日本の工業製品の優秀性が世界に認められているのは、各製造業のたゆまぬ創意工夫と継続的な研究成果の具現化であることは間違いありません。私達、工業高校教育関係者は“明日のものづくりのプロ”を養成するべく様々な教育内容の工夫をしています。教育の質保全と向上は一つの学校だけでなしえるものではなく、お互いの情報交換と切磋琢磨で可能になるものです。

本調査研究委員会は県下の工業教育の活性化のため、最新の資料収集、分析・研究を行ってきました。調査項目は、教育課程・学校設定科目・学校評価・進路状況・課題研究の内容等多岐にわたり、その結果を各学校に資するようにしています。

時代の波を敏感に感じ取ると共に、教育の根幹である「不易と流行」を大切にしながら継続的な活動を行っていきたいと考えています。本年度も各学校のご協力をいただき、報告集をまとめました。ご多用のところ、真摯に回答いただきましたことに感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

つきましては、本冊子『調査研究のまとめ』を工業部会、各種委員会での資料と合わせて活用いただきますようお願いいたします。今後とも忌憚のないご意見や要望を本委員会にお寄せいただければ幸いに存じます。

## 第 1 部 各校調査のまとめ

### I. 「総合的な学習の時間」について

#### 1 平成 26 年度「総合的な学習の時間」の実施状況について

			「総合的な学習の時間」実施単位数			
			3 単位	0 単位 (課題研究で 3 単位代替)	1 単位 (課題研究で 2 単位代替)	2 単位 (課題研究で 1 単位代替)
全	相生産	全科		○		
	県尼工	全科			○	
	尼双星	ものづくり機械科 電気情報科		○		
	小野工	全科		○		
	神科技	全科		○		
	篠山産	全科				○
	飾磨工	全科			○	
	洲本実	全科		○		
	龍野北	工業全科		○		
	東播工	全科		○		
	豊岡総	全科		○		
	西脇工	全科		○		
	姫路工	全科		○		
	兵庫工	全科		○		
	武庫総	総合学科	○			
村野工	工業全科			○		
定 ・ 多	相生産	機械科		○		
	市尼工	全科	○			
	小野工	機械科			○	
	神崎工	機械科 電気科			○	
	神工科	工業技術科		○		
	神戸工	全科		○		
	琴ノ浦	普通科	○			
	飾磨工	基礎工学科 1・2 部			○	
基礎工学科 3 部			○			

I 「総合的な学習の時間」について 2 平成 26 年度「総合的な学習の時間」を実施している学校

2 平成 26 年度「総合的な学習の時間」を実施している学校

(1) 実施学科、単位数等

		実施学科	実施単位数	実施学年	曜日何校時	担当教員数
全	県尼工	全学科	1	1	火曜 5 校時	13
	篠山産	全科	1	1	水曜日 5 校時	15
			1	2	水曜日 5 校時	18
	飾磨工	全科	1	1	月曜 6 校時	40
	武庫総	総合学科	1	2	金曜 3、4 校時	20
			2	3	月曜 5、6 校時	20
村野工	工業全科	1	2	課外体験学習 集中実施	21	
定・多	市尼工	全科	3 (各学年 1 単位)	3 (1・2 年在籍せず)	月曜 4 校時	のべ 4
	小野工	機械	1	3	木曜 2 校時	3
				2 (三修制)	木曜校時 1	1
	神崎工	全科	1	3	水曜 3 校時	8
	琴ノ浦	全科	3	1	火水 345 校時	総合機械 6 総合電気 7
飾磨工	基礎工学 1・2 部	1	1	火曜日 5 校時	15	

(2) 講座名、内容等

	講座名	具体的な内容
県尼工	選科ガイダンス	各学科の特徴や学習内容の説明
	進路指導部長 講話等	就職・進学に向けての説明
	資格取得	計算技術検定3・4級の学習
篠山産	進路探求	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着こなし講座</li> <li>・ラーニングマップ</li> <li>・職業レディネスト</li> <li>・2分間スピーチ</li> <li>・職業調べ</li> <li>・意識実態調査と分析</li> </ul>
	進路設計	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1分間スピーチ</li> <li>・面接指導</li> <li>・職業ガイダンス</li> <li>・インターンシップの事前および事後指導</li> <li>・インターンシップ発表会</li> </ul>
飾磨工 (全)	世界の名作を読む	世界の名作を読み、読書カードを作ります。
	古典の名作を読む	日本の古典を読み、感想文で記録する。
	サッカー	サッカーの基本を学ぶ。
	人体の構造を知ろう	人体構造(臓器、骨格、筋肉)について学び、人間の体の神秘を知ります。
	職業について知ろう	様々な仕事の内容や必要な資格などを学び、自分の就職時の参考にする。
	植物と生活	アロマセラピーや園芸(こけ玉づくり など)をします。
	刻字	自分の書きたい語句を筆で書き、セラミックボードの板に彫刻刀で刻ります。
	夏目漱石の「こころ」を読む。	明治の文豪 夏目漱石の名作「こころ」を読み、文学に親しむ。
	英語で音楽を楽しもう	洋楽を聴いて歌詞を理解し、英語で音楽を楽しもう
	身の回りの英語を見てみよう!	広告や雑誌などに載っている英語がどういう意味なのか調べて理解する。
	食の文化を考える	日本各地の食の文化、世界の食文化を調べ、時代とともにどう変化しているかを考える。
	天声人語	天声人語の書写をします。新聞を読んだり書写をしたりして社会的な知識を養います。
	工業製品と産業	身近にある工業製品を分解し、機構を学びます。また、部品一つ一つの製造元を調べ、産業構造について考えます。
	日本の工業について考える	インターネット検索で日本の工業技術の歴史や開発製品について調べる。日本の技術・技能のすばらしさを再認識する。
日本経済の将来を考える	日本経済は、国内の社会状況のみならず世界各国の社会情勢・政治体制などに大きく左右される。資料を参考にしながら、将来の日本経済について考える。	

		講座名	具体的な内容
飾磨工 (全)		自動車の学習	自動車の雑学や、エンジンの構造を学ぶ
		3D CAD の学習	3D CAD の基礎について学ぶ
		機械加工法の学習	工作機械の構造や金属加工法などについて学ぶ。
		ブレッドボード電子工作	ブレッドボードを用いて電子回路の組み立てを行い、アナログ回路やデジタル回路について学習する。
		音の研究	塩ビ管スピーカーの製作を通して、音についての知識を深める。
		グループディスカッション	現在の社会について、題を設けてグループディスカッションを実施。
		新聞から環境問題を考える	新聞や本、インターネット等の媒体より環境問題についての情報を得、考える。
		船舶の信号とロープワーク	船舶で使用する、手旗信号、旗りゅう信号、モールス信号とロープワーク、鉄道の信号について学習します。
		ライフワーク	ディスカッションなどを利用し、人生設計を立てる。
		ギター理論	ギターに必要な簡単な音楽理論を学習する。2回程度ギターを弾くことがありますが、理論の勉強なので楽しくはないです。
		パソコン利用技術	パソコン利用技術検定 2 級の内容を研究することで、EXCEL の達人をめざそう。
		マイコンについて調べてみよう	マイコンの実態や利用環境の調査
		科学の大実験	身の回りの物で実験しよう。
		針金アート製作	銅線を加工して、モビールやメモスタンドなど自由な発想で作品を作る。(廃棄銅線の再利用)
		新聞を読む	各紙のコラム、社説を読みテーマ設定について比較検討する
	電子回路(デジタル回路)の基礎	基本論理回路の機能を調べ、実際に回路を制作して学習する。	
武庫総	二学年次 (1単位)	ニュージーランド研究(前期 全員)	ニュージーランドについてのテーマを各自で決め、研究する。
		ジュニアティーチャースhip	教育について体験的に学習する。準備と何回にもわたる授業練習を積み重ね、2月に小学校で実際に授業を行う。
		各種運動における理論の学習と実践	自分が興味のある運動種目を取り上げ、その運動の理論等を研究し、実践する。
		建築系・空間系に関する研究	住宅、神社、日本の建築様式、海外の建築様式など建築的な研究や、快適な空間とは何かを研究・追求していく。
		・Excelを極める ・情報処理全般	数値計算ソフト Excel の関数・VBA マクロ、情報処理全般を学ぶ。

		講座名	具体的な内容
武庫 総	二学 年次 (1単 位)	自然科学について	自然科学の分野で身近な疑問について仮説を立て、実験し、検証していく。
		手芸品作り	ミシンを使わずに手縫い・手編みで、毛糸やフェルト、布を使って児童文化財や服飾品など、想像と創造を広げて作品を作る。
		防災マップを作る	地震などが起こった時に備えて、学校を中心にした地域の避難ルートなどを調べる。
	三学 年次 (2単 位)	ジュニア ティーチャー シップ	教育について体験的に学習する。準備と何回にもわたる授業練習を積み重ね、9月に小学校で実際に授業を行う。この体験をもとに、後期では「教える」「伝える」ということについて研究の成果をまとめる。
		音楽	・コンピューターや音響機器を使用した音楽制作 ・音楽や音に関する領域について各自でテーマを設定し研究する。
		About Japan	日本人として、外国人の方々に知ってほしい「日本」のテーマを設定し、日本について調べ、それを英語の本にします。日本語でのスピーチや討論、英語でのスピーチや翻訳を行う。
		手仕事・もの作り	手仕事・もの作りにチャレンジ。想像と創造を広げ、洋服・児童文化財づくり・学校オリジナルグッズ開発をする。
		インテリア製品の製作(木材加工)	インテリア製品の製作に取り組む。 木材を利用した作品製作等、アクセサリから実用的な製品まで創意工夫をこらしたデザインを考え製作する。
	科学実験	自然科学(化学など)、社会科学(心理学など)の分野で研究を行う。仮説→実験→検証のサイクルで研究する。	
	村野工	野外体験学習	3泊4日で北海道におけるファーム体験学習
市尼工	進路ガイダンス	職業観の育成と進路決定に向けての基礎をつくる	
小野工(定)	総合学習	作文、学力向上、グループ討議など	
神崎工	沖縄探究	沖縄県の歴史について調べまとめる	
琴ノ浦	総合機械	旋盤・溶接の体験実習	
	総合電気	電気工事・電気計測の基礎体験	
	総合商業 総合国語	該当教科の基礎基本	
	総合社会 総合理科		
	総合英語 総合数学		



	講座名	具体的な内容
飾磨工 (多)	防災・環境について	大震災・大津波、暴風雨、高潮、洪水、噴火などから防災を学習する。
	ペーパークラフト	切り絵でいろいろなペーパークラフトを作成する。
	トレーニング科学実践	体を動かしてトレーニングすることにより、健康な体を作れるよう、科学的な視点から活動する。
	Let's Watch Another	洋画を楽しく鑑賞しながら、英語力をアップする。
	日本、世界の名作を読もう	様々な本(特に小説)を読んで、みんなで本の内容や感想を発表する。
	ものづくり	各種作品(風車、キーホルダー、ナット・ボルト人形など)の製作。
	手仕上げによる、ものづくり	実習等で生じた廃材を使用して、手仕上げによるものづくりをする。
	電線で工作	廃材の電線を使っていろいろなものを作る。
	製図に取り組もう	製図の楽しさを学習する。
	竹細工	竹を細工し、工夫してものづくりする。
	「Word」を使いこなそう	パソコンの操作の基礎知識と「Word」の使いかたを学ぶ。
	情報の分析方法を考えよう	表計算ソフト「Excel」の使いかたを学ぶ。
	プレゼンテーションの達人になろう	「PowerPoint」を学び、プレゼンテーション技術の向上を目指す。

3 課題研究のテーマについて

	学科	テーマ
相生産 (全)	機械	家の模型作り、溶接技術、鋳造、鍛造によるもの作り、NC工作、ロボット、機械加工、シーケンス、電気工作、ハンドメイドもの作り、エアプレーン
	電気	エコ電カー製作、ロボット製作、モーターを使った工作、無線の研究、マイコンカーの製作、LED電球による時計の制作
県尼工	機械	締太鼓製作、機械製図、内燃(自動車整備コンテスト)、CADによる図面作成、木材加工、技能検定(旋盤・フライス盤)、ロボットの製作、電車の製作、資格取得
	建築	イラストレーター、インテリア・パース、3D-CAD+設計製図コンペ、大工技術、構造模型
	電気	バッテリーの研究とエコデンレース、発電に関する研究、ものづくり競技大会(電気工事)、電子デバイスを使った電子回路の製作、電波伝搬に関する研究、通信に関する研究と製作、論理回路応用製作
	電子	リモコン式ロボットの製作、二足歩行ロボットの製作、電子工作、3DCG、アプリケーションソフトの製作
尼双星	ものづくり 機械	日本の伝統おもちゃ作り、MC(マシニングセンタ)の利用、レーザー加工機の活用、CADによる作図、JIS溶接技能検定
	電気情報	プログラミング、電気の資格、制御工学、電気応用、CAD応用、情報技術
小野工 (全)	金属工業	地域貢献とものづくりの研究、ロボットの量産計画の研究、階段昇降運搬車の製作に関する研究、機能ウエイトトレーニングの製作に関する研究、機械加工の研究、各種工業材料を利用したものづくりの研究
	機械	競技用ロボットの研究・製作 2班、旋盤技能検定、ボランティア
	電子	CAM・MCを使用し作品制作、工作機械を使用し作品制作
神科技	機械工学	2足歩行ロボット、福祉と環境のものづくり、溶接技術の研究、機械加工
	電気情報工 学	リモコンロボット製作、マイコンカー製作・エコデンカー製作、ホームページ・コンピュータグラフィック作成、3D CAD、野球スコア表示板製作、情報技術者試験研究、電気工事試験研究、小学生対象の出前授業、シーケンス制御研究
	都市工学	コンクリートカヌーの製作、土木施工の研究、環境防災(地下水利用システム整備工事)、総合治水模型の制作、建築設計製図、建築施工1/3模型製作、建築家の足跡、建築デザイン・デザインコントロール、家具の病院、木工製作・作品製作
	科学工学	アゾ染料の製造と性質検査、マルチメディア(ホームページ作成)、機械加工による作品の製作、電子工作(二足歩行ロボットの製作)、水の浄化装置の製作、いろいろな色のザリガニ
篠山産	機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・技能検定3級(普通旋盤作業・マシニングセンタ作業)の取得</li> <li>・ロボット製作(リモコン式)</li> <li>・鋳造等各種機械工作による作品の製作</li> <li>・溶接作業等による作品の製作(フットサルゴール、行事用案内板等)</li> </ul>
	電気	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家電修理</li> <li>・電気電子工作(スピーカ、ロボット等)</li> <li>・ものづくり(電気工事) ・各種照明の製作</li> </ul>
	土木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・模型製作(橋梁模型の製作とコンテスト参加)</li> <li>・田んぼアートと、ものづくり大会(測量競技会)の参加</li> <li>・フェロセメントカヌー大会への参加</li> <li>・各種校内整備</li> </ul>

	学科	テーマ
飾磨工 (全)	機械工学	CAD、ペン立ての製作、フライス盤加工、溶接技術、NC工作、旋盤加工技術木組みで箱を作ろう、竹細工、自動制御
	健康科学工学	運動関連機器の製作、福祉施設寄贈作品の製作、運動部寄贈作品の製作、展示販売作品の製作、太陽光集熱機器の製作、下足箱の製作、二足歩行ロボットの製作
	電気工学	電気製作、ものづくりと電気、木工と電気を組み合わせたものづくり、電気関係の資格に挑戦、電気工事、電子回路、回路工作、ソフト作成
	IT工学	OS及び校内Webの構築、音響装置の製作、シーケンス制御を用いたタイミングジャンプゲームの製作、電光看板の製作、マイコン制御を用いた野球盤の製作、コンピュータゲームの製作、小学校出張講座、
	エネルギー環境工学	カフェインの抽出・花火づくり！・形状記憶合金の製作・紫キャベツの実験・割れにくいシャボン玉・銀鏡反応・テルミット反応・燃えにくいハンカチ・野菜づくりとアルコール発酵 キレート滴定を用いた水の硬度測定・合成着色料について 電動椅子の製作
洲本実	機械	機械工作、鋳造、溶接、ロボット製作、CAMを用いたものづくり、出前工作教室、ドジョウの研究、おいしいコーヒーを飲もう、校内美化計画 (商業科と共通で) パソコン教室、商業デザイン、電子紙芝居、動画研究、NPO法人Web支援
	電気	電気工作、教材作成、電子工作、風力発電、CAD、電気工事
龍野北	電気情報システム	マイコンカー&電気工作、高輝度LEDの研究、資格ものづくり、プロジェクトマップピング、ロボットの製作、模擬会社を作ろう、アーク溶接を用いたものづくり、実習装置づくり、コンクリートカヌーの製作、セキュリティシステムの研究
	環境建設工学	造園、建物改修、治水模型、コンペ、造形
	総合デザイン	皮革 皮革の服・カバン制作 CG アニメーション・映像制作 陶芸 陶芸の基礎と応用 染織 染めと織り イラスト マンガ、イラストの制作 学芸員 美術館と連携した美術作品展の企画と作品制作
東播工	機械	旋盤加工、車いす修理、溶接(修理・修繕を含む)、自動車整備、CAD、メカニック、NC加工
	電気	PIC・R8を使った電子工作、太陽熱温水器(製作)、パワーエレクトロニクスの研究と製作、資格取得及び電気系学習教材の研究 モデルロケットの研究、ワンボードコンピュータで電子回路の製作 センサーライトの製作
	建築	IT班「CGとweb制作」、コンペ班「建築設計競技出品作品の制作」、模型班「建築模型の制作」、建築大工班「製図室の改修、東屋建築」、木材加工班「オリジナル木工品の開発、東屋建築」、通年型インターンシップ
	土木	現場実習、ものづくり(測量・橋梁模型)、コンクリートボートの製作と競漕大会、土木科PR展示作品の製作、校内整備、修理・修繕

	学科	テーマ
豊岡総	環境建設工学	総合治水模型・コンクリートカー・コンクリートフラワーポッド・コンクリート製科名表示板・CAD・木工工作
	電機応用工学	CAD・機械系ものづくり(ロボット他)・電気系ものづくり(スピーカ製作)・LINUXコンピュータシステム構築・電気理論・電気工事ボランティア
西脇工	機械	技能検定、ダンベル、マイコンカー、バーベキューコンロ、バレーボール練習用具、バットケース、棚、エアジャッキ、台車、キックターゲット、ベンチプレス、フリーキック練習用壁、ミニサッカーゴール、MC加工(モデルカー)、靴箱(卓球部)、実習用机、棚(水泳部)、教卓、本棚、木製三輪車、丸太のつり橋、木製スピーカ、木製車椅子、DVDアルバム、ゲーム(RPG)
	電気	ライトレーサの製作、MKS野球盤の製作、家屋配線を考えたモデルハウス、エアホッケーの製作、ものづくりコンテスト、相撲ロボットの製作、ライトアップ軍艦の製作、空中放電回路の製作、リモコン式ロボットの製作、自走式ロボットの製作、アルバム作成・クラス紹介、クレイアニメ、MMD3DCGの制作、太鼓の達人シュミレーションソフトを使用した譜面作成
	工業化学	電気分解を利用したパン作り、凝固点効果を利用したアイス作り、入浴剤作り、浸透圧を利用した梅酢ドリンク作り、とんぼ玉、オカリナづくり、色ガラスで地球儀を作成、菌床培養、食品中の塩分の定量、酵母を使った実験、ソーラークッカー、石けんづくり、樹脂の合成、生活の中の有機化学と無機化学、環境科学、エコ・生物化学、石油化学、生活化学、素材科学
	情報・繊維	アニメ制作(灰の騎士)・アプリ開発(星座学習、モンスターをたおせ!!、What is this?、ミスターブレイン、Life style、Go Go!! Let's Go!!!)、ゲームソフト開発(Music Sound Push、Desert island、ポコポコハンター、シューティングクエーサー、T.T.G.)ロボット制作(bt+、Distraction game、それいけ!!ランダムン、モウモウハンティング、Oceanりんぐ、ホールインワンターゲット、Ban Ban Ban!!)2足歩行ロボット(兎兵衛群青の舞、SNOW GIRL)
	総合技術	スマホアプリの製作、相撲ロボットの製作輪投げロボットの製作、スターリングエンジン・ボートの製作、スターリングエンジン・カーの製作、ライトレーサの製作、マイコンカーの製作、走るルンバ、多足型ロボット、照射型シューティングゲームの製作、五指ロボットハンドの製作、ソーララジコンと自然、水と自然、河川と生物、地球環境と植物
	姫路工	機械
姫路工	電気	一人一テーマにチャレンジ、電気応用の研究、コンピュータ応用、電気電子の応用、電子計測制御の研究、モータ制御の研究
姫路工	工業化学	環境化学、家庭のサイエンスを考える、合成・分析しよう、ケミカルバイオロジー
姫路工	デザイン	木工、陶芸の研究、CGについて、2次元3次元CADシステムの研究、デッサン
姫路工	溶接	モニュメントの制作、溶接技術を応用した加工法の研究、ものづくりにチャレンジ、レーザー加工によるものづくり
姫路工	電子機械	自動加工(マシニングセンター)の研究、3Dモデリングツールの研究、電子回路の研究、PLC(シーケンサー)の研究、2足歩行ロボットの研究、AVR(制御用コンピュータ)の研究

	学科	テーマ
兵庫工	全科	防災環境について
	建築	卒業設計制作に伴う、設計製図、模型制作、パース制作の技法を習得および発表に関するプレゼンテーションについての研究。
	機械工学	合同課題研究「防災・環境」・チョコレートファウンテンの製作 自転車の発電機の製作・船づくり・技能検定チャレンジ・LEDライトの製作
	電気工学	電気工事に関する研究、製図コンクールに向けての研究、自然エネルギーの調査・研究、ロボットの製作・研究、電力に関する研究、電気に関する研究電子回路の製作・研究
	総合理化学	リニアモーターカーの制作、導電性ポリマー、食品中のビタミンCの定量 干物から骨格標本の制作、発光細菌の培養、プラナリアの研究
	都市環境工学	情報機器を活用したプログラミング等、校内整備に関する工事を通しての土木施工技術の研究、橋の研究と模型制作と橋梁模型コンテストへの挑戦 コンクリートカヌーの製作と研究・競技会への挑戦 総合治水事業「シュミレータ製作」
	デザイン	各生徒個人によるテーマ設定を行い、研究・製作・発表を行う 平面作品製作・立体像家物製作・アニメーション制作・アパレル作品など
	電子工学	赤外線リモコンカーの製作・障害物を検知して自動的に停止する車の製作・スピーカーの製作・シングルボードコンピュータ Raspberry Pi の研究・技能検定への取り組み・ジオラマ製作
	情報技術	モーションキャプチャ ・リヤプロジェクション サーバ・ネットワーク構築・2足歩行ロボットの製作・マイコンカーの製作 野球の得点版製作・スロットマシン・ロボット デスクトップミュージック・2Dアクションゲームの制作 Flash 2Dアクションゲームの制作・クレイアニメ
武庫総	総合学科	①機械 ②溶接 ③電気 ④自動車 ⑤インテリア (5コース) で実施
村野工	機械	内燃機関の研究、工業数理の応用、手作業の基本研究、CAD製図、ボイラーの構造と取り扱いに関する研究、製図・トレースの応用研究、パソコンソフトの活用研究、マシニングセンタ作業、精密測定・技能検定 (機械検査)、木工製品の製作、機械加工製品の製作、危険物取扱者、からくり機構、溶接作業、鋳造によるものづくり
	電気	電気工事技術の習得、電子工作、電気機器、木工 (照明付)、リニアモーター、パソコン製作、3D CG作成、電気自動車、電気回路
	情報技術	Java言語によるiアプリ開発、ボトルシップの製作、LinuxでのWebプログラミング、Officeを生かそう、マイコン入門、デジタルマンガ、コンピュータの仮想化、3D-CGアニメーション、Android
	機械電子	電気工事、PICの学習、機械語の学習、ロボット製作、電子部品を用いた工作、Nゲージのシーケンス制御、プログラミング、電気溶接作業、機械加工、面白ロボット製作
相生産 (定)	機械	金属加工 (旋盤) 風鈴の製作、金属加工 コマ・文鎮の製作、金属加工 安全標識の製作、ハンドメイドのものづくり
市尼工	機械	鉄工 (溶接作品制作) (旋盤による作品制作)、木工 (竹を利用した作品制作) (木材による作品制作)、ペンデュラム (幾何図面製作)、CAD (設計製作)
	電気	ロボットの製作、電子工作、3次元画像処理、資格検定修得、制御工作

	学科	テーマ
小野工 (定)	機械	ものづくり(木工)：木を使って棚や机、おもちゃなどを作成 プログラミング：簡単なゲームなどを作成 資格取得：就職に必要な資格取得に向けての学習
神崎工	機械	豆ジャッキの作成、太鼓の作製、ロボット作製、CAD、音楽作成
	電気	自動制御、パソコン演習、応用電気工事、ロボット制御、プログラム
神工科	工業技術	電気工事、木材加工、エコデッカー、機械工作、CGアート、CAD/CAM、2足歩行ロボット、鋳造
神戸工	建築	設計図面製作
	機械	溶接、旋盤、CAD
	電気	電気工事士の資格取得、シーケンス制御の設計と動作確認
	情報技術	ソフトウェア開発、プログラミング、Webコンテンツ作成、ハードウェア開発、インターフェース回路の組立、制御対象物の制作、ロボット製作、各種電子回路工作、コンピュータ関係資格学習
飾磨工 (多)	基礎工学 1・2部	ものづくりとふれあい活動、ジェットエンジンの製作、普通旋盤技能検定3級資格取得、機械製図とCAD、手仕上げ作業によるものづくり、木工クラフト、製図に取組もう、夢のマイホームをつくろう、電気系スペシャリスト、技能検定電気機器組立(シーケンス制御)に取組もう、Arduino電子工作、アイロイド端末のソフトウェア開発、科学技術対決、アクア時計をつくる、手作りせっけん
	基礎工学 3部	旋盤でのものにづくり、ものづくり、振れ取り、マイコン工作、木を使った木工製品の製作、ロボットの製作、デジタルコンテンツの作成と活用、電気機器・耐電圧設計の基礎、デジタル映像 or 電子工作によるものづくり、廃材を利用した設計と製作、電子・電気機器の製作

## II. 学校設定教科・科目について

	学科名	科目名	単位数	履修学年	内容
相生産 (全)	機械	機械科スペシャル	2	3	CAD・旋盤・情報
	電気	電気技術	2	3	電気系の資格取得を目指す学習
県尼工	機械	交通機械	2	2	自動車に関する内容
	電気	パワーエレクトロニクス	2	3	パワーエレクトロニクス概要、半導体、コンバーターの原理、インバーターの原理
		マルチメディア技術	2	3	マルチメディア概要、情報のデジタル化、プレゼンテーション、ネットワーク
建築	建築デザイン	2	2	日本・西洋・現代のデザイン、	
小野工 (全)	金属工業	工業数学	2	2	工業分野での計算について、数学的な内容と関連付けて学習する。
	金属工業	ソフトウェア利用技術	2	3	主にエクセルの演習
	電子 (電気技術系)	ロボット工学	2	3	ロボットの構成要素や構成、ロボットの運動力学、ロボットの制御方法について学習する。
神科技	機械工学	ロボット工学	2	3	玩具ロボットの基本から学習し、アームの機構・運動・制御などの基本的な知識と技術を学ぶ
		電気情報工学	2	3	電力技術における電力用半導体素子によるエネルギーの変換・制御に関する技術を学ぶ
	都市工学	デジタル回路	2	3	デジタル回路の働きやパルス回路の仕組み等を学習し、関連するコンピュータのハードウェア技術を学習する。
		環境とリサイクル	2	3	環境保全と資源保護のためのリサイクル等について学ぶ。
		都市工学	2	1	土木・建築などの都市の建設に関する概論、及び都市計画について学習する。
	科学工学	都市防災	2	3	過去の教訓から、今後発生が懸念される災害に備え、自分自身の命を守り、周囲の人々の命を守るための正しい知識と危機意識を学ぶ。
バイオテクノロジー		2	3	微生物の取扱いと発酵などの工業への応用技術について学ぶ。	
篠山産	電気	実用電気作業	2	2	電気の基礎から応用までの計算力の養成 (電検3種にも対応)
	土木	土木教養	2	1	暮らしと社会基盤、構造物の基礎、測量の基礎、災害と防災
		地域防災	2	3	自然災害の発生メカニズム、自治体の災害関連の制度、災害時に適切な対応等
		メンテナンス工学	2	3	構造物の点検・調査・診断の手法、補修・補強技術に関する知識

	学科名	科目名	単位数	履修学年	内容
飾磨工 (全)	エネルギー環境工学	環境技術	2	2	環境問題の発生源である生産現場と防止策について学ぶ。
		安全管理技術	2	2	様々な危険物を取り扱うための知識と技術を学ぶ。
		環境科学	2	3	化学・電気・物理の知識を活用し、問題解決に生かす。
		エネルギー環境工学	2	3	エネルギーと環境について実験・実習を通して学ぶ。
	機械工学	システム設計製図	2	3	スケッチ図から製作図を作成する。
	IT工学	ネットワークシステム設計	2	3	コンピュータネットワークを構築できる知識と技能を身につける。
		ビジネスとコンピュータ	2	2	実社会でITを活用する方法と技能を学ぶ。
龍野北	環境建設工学	環境緑化	2	1	造園、インターロッキング、パース、透視図について学ぶ。
		福祉住環境	2	2	福祉に関する建築様式を学び、福祉住環境コーディネータの合格を目指す。
	総合デザイン	色彩入門	2	3	色彩の基礎と造形
東播工	土木	播磨の地質と耐震	2	3	防災に関する総論を把握し、今後の災害について研究する。
豊岡総	総合学科	建築CAD	3	3	建築専用CADでプランニングを行い、そのプランをJW-CADで図面化する。
西脇工	情報・繊維	情報システム技術	2	2	コンピュータシステム、ネットワーク技術、データベース技術、情報化とセキュリティ、擬似言語とアルゴリズム、プログラム言語、表計算ソフトの利用、データベース設計
		ロボット技術	2	2	制御の基礎と2足歩行ロボットのモーションなど
			2	3	2足歩行ロボットの製作
		情報システム技術	2	2	基本情報試験、ITパスポート試験
		データベース技術	2	2	データベース利用技術の習得
		Webシステム技術	2	2	ホームページの作成の基礎
		画像処理技術	2	2	画像処理の基本学習
	工業化学	素材化学	2	3	化学工業材料の概要、化学工業材料の性質、鋼と鉄、非鉄金属とその合金、ファインセラミックス、高分子化学材料
		生物化学	2	2	微生物利用の意義と分野、微生物の形態と生理、バイオ技術の応用
姫路工	デザイン	マルチメディアデザイン	2	2	フォトショップ、イラストレーター、ドリームウェーバー、フラッシュの基本から応用操作を学習する。そしてそれらのソフトを総合的に活用し、広告原稿やWEBサイトの制作を行う
			2	3	公共機関の広告原稿の制作を行い広告原稿がどのようなプロセスを経て商品化するのかを経験する



II 学校設定教科・科目について

	学科名	科目名	単位数	履修学年	内容
姫路工	溶接	溶接技術	2	2	各種の工作法
			2	3	力学・構造物の強さはり・溶接部の強度
		溶接基礎	2	2	ガス溶接・アーク溶接
			2	3	アーク溶接の応用・その他の溶接
電子機械	クリエイティブ実習	2	3	ロボットの設計を通して、本体設計(CAD技術)・制御基板設計・制御プログラムを学ぶ。また、本体設計は生徒自ら考え創造的にものづくりを実践する態度を身に付ける。	
兵庫工	総合理化学	ライフサイエンス	2	3	生命の諸要素、遺伝子の仕組み、生命を支える分子等
		化学表記法	2・2	2・3	化学結合と化学式、鎖式化合物の命名、環式化合物の命名
		環境化学分析	2	3	基礎化学事項、分析機器、標準試料とサンプリング
		フィールドワーク	1	2	野外活動の知識・技術、野外生活の実践
		エネルギー変換	3・4	2・3	エネルギーの種類と新エネルギー、電気とエネルギー
		素材化学	2	2	社会における様々な製品の素材について
	都市環境工学	都市環境	2・2	2・3	都市の歴史、防災・交通システム、都市計画・再開発など
	デザイン	デジタルデザイン基礎	2・2	2・3	PCを使用し各種ソフトによるデザイン実習
		デザイン計画	2	2	プロダクト・ビジュアル・アパレルの基礎的内容から計画まで
	情報技術	計算機理論	2	2	コンピュータ内部の情報処理の流れ、コンピュータシステムの構築法
		システム設計	2	2	メモリ・CPUの設計 コンピュータシステムのエミュレーションとデバック
		メンテナンス技術	2・2	2・3	コンピュータシステムの構築と保守 サーバシステム (Linux) の構築
武庫総	総合学科	溶接技術	4	2,3	溶接構造物製作のために必要な溶接技術の基礎的内容を学ぶ
		MCクラフト	2	2	身近な材料でものづくりを学ぶ
		インテリア技術	2	2、3	インテリアの構成、建築構造・材料、環境工学を学ぶ
		インテリアエレメント	3	2、3	木工工作技術に関する知識と技術を学ぶ
		環境と自然	3	2、3	自然環境と保全に関する知識と技術を学ぶ
村野工	情報技術	情報基礎数学	2	1	情報技術を学んでいく上で必要となる基礎的な数学を演習中心に学習する。
		情報基礎演習	2	1	情報技術を学んでいく上で、プログラミングの基本を学ぶと共に、各種のソフトの基礎的な使い方を学習する。
	機械	工業基礎検定	2	1	計算技術検定・情報技術検定を取得するために、演習中心に学習する。

	学科名	科目名	単位数	履修学年	内容
相生産 (定)	機械	メカニカル基礎	2	3	機械科における基礎的学習
市尼工	機械・電気	ライフデザイン	2	4	家庭科の内容を深化
小野工 (定)	機械	テクニカル・トレーニング	2単位	$\frac{3}{2}$ (三修制)	旋盤・溶接・製図の中から1つを選択し、1年間を通して学習する。
神崎工	機械	アプリケーション応用	2	4	パソコンを活用したビジネス文書や資料の作成能力などを身につけさせる。
神戸工	情報技術	情報技術と職業	2	3	情報技術に関する職業について、必要な知識、技術、態度を養う
飾磨工 (多)	工業	情報活用技術	2	$\frac{2}{4}$	社会における情報化の進展と情報の意義や役割を理解する。表計算ソフトを用いて収集したデータを活用できるように加工し、分析する能力を習得し、情報及び情報手段を活用できることを目指す。
	工業	安全管理技術	2	2	さまざまな危険物を取り扱うための知識と技術を学ぶ

### III. 教科「情報」について

1 平成 26 年度入学生教育課程で教科「情報」を実施している学校

	学校	科	科目	学年	単位数
全	武庫総	総合学科	社会と情報	1	2
	村野工	機械・機械電子	社会と情報	1	2
定・多	琴ノ浦	普通科	社会と情報	1	2
			社会と情報	2	2

2 他の科目でもって教科「情報」に代替している学校

	学校	科	科目	学年	単位数
全	相生産	工業科	情報技術基礎	1	2
	県尼工	全科（4科）	情報技術基礎	1	2
	尼双星	ものづくり機械 電気情報	情報技術基礎	1	2
	小野工	全科	情報技術基礎	1	2
	神科技	全科	情報技術基礎	1	2
	篠山産	全科	情報技術基礎	1	2
	飾磨工	全科	情報技術基礎	1	2
	洲本実	全科	情報技術基礎	1	2
	龍野北	全科	情報技術基礎	1	2
	東播工	全科	情報技術基礎	1	2
	豊岡総	全科	情報技術基礎	1	2
	西脇工	全科	情報技術基礎	1	2
	姫路工	全科	情報技術基礎	1	2
	兵庫工	工業	情報技術基礎	1	2
	村野工	電気 情報技術	情報技術基礎	1	2
定・多	相生産	機械	情報技術基礎	3	2
	小野工	機械	情報技術基礎	3年 1年（3修制）	2
	神崎工	機械・電気	情報技術基礎	1年（3修制）	3
		機械	情報技術基礎	4年	2
	神工科	工業技術	情報技術基礎	3	2
	神戸工	全科	情報技術基礎	1	2
	飾磨工	基礎工学科	情報技術基礎	1	2

## IV. 平成 27 年度入学生徒の教育課程について

各科における単位数と卒業単位数について。

	学科	総履修 単位数 (A)	普通科 目単位 数 (B)	専門科 目単位 数 (C)	選択 科目 (専門) (D)	選択 科目 (混在) (E)	総合的 な学習 の時間 (F)	HR (G)	左のう ち学校 設定 科目	卒業認 定単位 数
相生産 (全)	機械	90	49	36	0	2	0	3	2	80
	電気	90	49	36	0	2	0	3		
県尼工	機械	90	47	35	0	4	1	3	2	81
	電気	90	47	33	2	4	1	3	4	
	電子	90	47	33	2	4	1	3	0	
	建築	90	47	33	2	4	1	3	2	
尼双星	ものづくり機械	90	47	34	2	4	0	3	0	85
	電気情報	90	47	34	2	4	0	3	0	
小野工 (全)	金属工業	90	45	30	0	12	0	3	2	80
	機械	90	45	30	0	12	0	3		
	電子 電子技術系	90	45	30	0	12	0	3	2	
	電子 電気技術系	90	45	30	0	12	0	3		
神科技	機械工学	90	44	33	4	6	0	3	3	77
	電気情報	90	44	33	4	6	0	3	3	
	都市工学	90	42	29	10	6	0	3	3	
	科学工学	90	48	25	0	14	0	3	3	
篠山産	機械	90	44	35	0	6	2	3	0	79
	電気	90	44	35	0	6	2	3	0	
	土木	90	44	31	4	6	2	3	6	
飾磨工 (全)	機械工学	90	36	30	12	8	1	3	22	74
	健康学工学	90	36	30	12	8	1	3	22	
	電気工学	90	36	30	12	8	1	3	22	
	IT 工学	90	36	30	12	8	1	3	24	
	エネルギー環境工 学	90	36	30	12	8	1	3	28	
洲本実	機械	90	48	37	0	2	0	3	0	87
	電気	90	48	37	0	2	0	3	0	
ただし、不認定教科が 3 年間で 1 教科以内ならば卒業を認定										
龍野北	電気情報システム	90	44	27	6	10	0	3		75
	環境建設工学	90	46	31	0	10	0	3	2	
	総合デザイン	90	45	28	6	8	0	3		

	学科	総履修 単位数 (A)	普通科 目単位 数 (B)	専門科 目単位 数 (C)	選択 科目 (専門) (D)	選択 科目 (混在) (E)	総合的 な学習 の時間 (F)	HR (G)	左のう ち学校 設定 科目	卒業認 定単位 数
東播工	機械	90	48	33	0	6	0	3	0	84
	電気	90	48	33	0	6	0	3	0	
	建築	90	48	33	0	6	0	3	0	
	土木	90	48	33	0	6	0	3	2	
豊岡総	環境建設工学	90	48	39	0	0	0	3	0	77
	電機応用工学	90	48	28	11	0	0	3	0	
西脇工	工業化学	90	48	39	0	0	0	3	3	74
	電気	90	48	23	10	6	0	3	0	
	機械	90	48	28	3	8	0	3	0	
	情報・繊維	90	49	24	4	10	0	3	5	
	総合技術	90	48	28	3	8	0	3	0	
姫路工	機械	90	45	29	6	7	0	3	0	84
	電気	93	49	37	0	4	0	3	0	87
	工業化学	90	46	37	0	4	0	3	0	84
	デザイン	93	47	29	7	7	0	3	4	87
	溶接	90	48	39	0	0	0	3	8	84
	電子機械	93	52	32	0	6	0	3	0	87
兵庫工	建築	90	46	31	0	10	0	3	0	81 ~ 83
	機械工学	91	46	31	0	10	0	3	0	
	電気工学	92	46	33	0	10	0	3	0	
	総合理化学	91	46	32	0	10	0	3	6	
	都市環境工学	90	46	31	0	10	0	3	4	
	デザイン	90	46	31	0	10	0	3	10	
	電子工学	90	46	31	0	10	0	3	0	
	情報技術	90	46	31	0	10	0	3	4	
武庫総	総合学	90	48	2	0	34	3	3	2~ 36	74
村野工	機械	94	47	41	0	2	1	3	5	79
	電気	94	45	43	0	2	1	3	3	
	情報技術	94	45	39	4	2	1	3	5	
	機械電子	94	47	41	0	2	1	3	3	

	学科	総履修 単位数 (A)	普通科 目単位 数 (B)	専門科 目単位 数 (C)	選択 科目 (専門) (D)	選択 科目 (混在) (E)	総合的 な学習 の時間 (F)	HR (G)	左のう ち学校 設定 科目	卒業認 定単位 数
相生産 (定)	機械	80	47	27	0	2	0	4	4	76
小野工 (定)	機械	78	47	26	0	0	1	4	1	74
神崎工	機械 (3修制)	77	43	30	0	0	1	3	2	74
	機械 (4修制)	82	44	33	0	0	1	4	4	
	電気 (3修制)	77	43	30	0	0	1	3	2	
	電気 (4修制)	82	44	33	0	0	1	4	2	
神工科	工業技術科 機械コース	80	41	30	0	5	0	4	5	80
	工業技術科 電気コース	80	41	28	2	5	0	4	5	
	工業技術科 ロボティクスコー ス	80	41	30	0	5	0	4	5	
神戸工	建築	77～ 84	39～ 44	33～ 34	0	2	0	3～4	2	74
	機械	77～ 84	39～ 44	33～ 34	0	2	0	3～4	2	
	電気	77～ 84	39～ 44	33～ 34	0	2	0	3～4	2	
	情報技術	77～ 84	39～ 44	33～ 34	0	2	0	3～4	4	
琴ノ浦	4修生徒	80	58	0	0	15	3	4	0	74
	3修生徒	77	56	0	0	15	3	3	0	
飾磨工 (多)	基礎工学 1・2部	90	42	2	36	6	1	3	3	74
	基礎工学 3部3修制	90	39	23	22	3	0	3	4	
	基礎工学 3部4修制	80	40	17	16	3	0	4	3	

## V. 学校評価活動について

		学校評価活動について
全	相生産	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議員に教育活動を説明し、評価を求める。</li> <li>・全職員が学校全体の活動をアンケート形式で評価している。</li> </ul>
	県尼工	自己評価、学校関係者評価、学校評議員会
	尼双星	全教職員が学校全体の活動として取り組んでいる。
	小野工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議委員に教育活動を説明し、評価を求めている。</li> <li>・保護者にアンケートを実施し、評価を求めている。</li> <li>・生徒にアンケートを実施し、評価を求めている。</li> </ul>
	神科技	学校評議会を年3回実施 マネジメントプランを作成し中期確認と年度末改善を実施
	篠山産	学校評議委員会を開催し、その意見を求めている。 学校関係者評価委員会を開催し、内部評価が妥当なものなのか評価を受けている。 保護者、中学生、中学校教師にアンケートを実施し、その結果を校務運営に活かしている。
	飾磨工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 25 年度学校評価アンケートの結果を学校評議員に報告すると共に、学校の教育活動について説明を行う。また、平成 25 年度の学校の成果や課題を共有して、学校経営に対する意見を聴取した。</li> <li>・PTA 総会時に保護者の授業参観アンケートを採り、集計結果をまとめて教職員に公開した。</li> </ul>
	洲本実	学校職員用として、「学校自己評価シート」を作成して自己評価を行うとともに、「学校関係者評価シート」を作成し、学校評議員、PTAの各委員・役員に教育活動を説明し、評価を求めている。 結果を学校のホームページ内に掲載している。
	龍野北	学校長が示す重点目標に連動して、各分掌が評価項目・指標を設定する目標管理型のシステムを構築している。 特に、評価指標を全て数値化・定量化し、目指すべき目標をはっきりさせることにより、多数の教職員の意識のベクトルを揃えるのに役立っている。
	東播工	各学年・各部署から、本年度重点的に取り組むことを各部年度重点目標として設定している。今年度は、保護者・学校評議員にも自己評価シートを使用して評価していただくため、具体的取り組み内容が分かり易く、評価しやすいように配慮した。評価項目は全部で32項目である。
	豊岡総	年度末に各自の自己評価をまとめて次年度につないでいる。 年3回学校評議員会を開催している。また、学校評議員の自己シートをまとめている。
	西脇工	年2回、生徒、職員、保護者と地域にアンケートを実施している。 年度当初に各部科長が年間目標を設定し、そのアンケート結果と学校評議委員会で意見聞き、校内での問題点を明確にし、改善をおこなっている。
	姫路工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評議委員、学校関係者評価委員に学校の教育活動について説明する。</li> <li>・学校評価、保護者・生徒アンケートの結果を公表し学校の成果や課題を共有するとともに、学校運営に対する理解と参画を得て学校改善を図る。</li> </ul>
兵庫工	年度末に学校評価（自己評価）を行いホームページ上で公表している。	

		学校評価活動について
	武庫総	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学期毎に授業評価アンケートの実施（全教科）</li> <li>・年末に学校評価アンケートの実施（生徒、保護者、職員）</li> <li>・学校評価委員会の設置（外部有識者、校内）</li> </ul>
	村野工	<ul style="list-style-type: none"> <li>○生徒・保護者にアンケート調査を実施し評価を求めている。</li> <li>○アンケートの結果をまとめ、法人理事会やPTA総会の場で報告している。</li> </ul>
定 ・ 多	相生産	学校評議員会で学校評価を実施
	市尼工	教職員・学校評議委員による評価を行っている。
	小野工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員相互による総合評価</li> <li>・生徒への授業アンケートの実施</li> <li>・保護者へのアンケートの実施</li> <li>・学校評議員に教育活動を説明し、評価を求めている。</li> </ul>
	神崎工	<p>1 学期の終わりに職員対象でアンケートを実施し、課題となる項目を挙げて年度後半にその課題に取り組む。</p> <p>本年度は各自治体の協力を得て、地域住民アンケートを実施した。</p> <p>年度末に課題への取り組みを検証し、次年度の目標作成の資料とする。</p>
	神工科	<p>学校マネジメント計画書を作成し、年度末に自己評価と次年度改善に向けた方策を提案。</p> <p>また、学校評議員会を開催し、マネジメント計画の評価と意見を求めている。</p> <p>保護者アンケート、生徒アンケートを行っている。</p>
	神戸工	<p>学校評価を年に1回、年度末に行っている。</p> <p>また、生徒アンケート・保護者アンケートも行っている。</p> <p>学校関係者評価を実施している。</p>
	琴ノ浦	学校評議委員・教職員・生徒・保護者による評価を行っている。
	飾磨工	<ul style="list-style-type: none"> <li>○学校評議員に学校評価の結果を説明し、評価を求めている。</li> <li>○保護者、生徒にアンケートを実施し、評価を求めている。</li> <li>○PTA総会において、学校評価の結果を公表した。</li> <li>○公開授業を実施し、アンケート等で外部評価を実施し改善に役立てている。</li> </ul>



## VI. インターンシップについて

### 1 インターンシップを実施しているか

		実施の有無
全	相生産	有
	県尼工	有
	尼双星	無
	小野工	有
	神科技	有
	篠山産	有
	飾磨工	有
	洲本実	有
	龍野北	有
	東播工	有
	豊岡総	有
	西脇工	有
	姫路工	有
	兵庫工	有
	武庫総	有
村野工	有	

		実施の有無
定・多	相生産	無
	市尼工	有
	小野工	無
	神崎工	無
	神工科	有
	神戸工	有
	琴ノ浦	有
	飾磨工	有

## 2 実施している場合

	実施 学年	対象 生徒	実施時期 と日数	企業への依頼数		教育課程上の 位置付け	
				依頼	受入		
全	相生産	2	希望者	12月	186	56	特別活動
	県尼工	2	全員	11月 5日間			なし
	小野工	2	全員	7・8月 1～5日間	80	50	特別活動
	神科技	2	希望者	7・8月 3～5日間	27	17	実習
	篠山産	2	全員	11月 5日間	250	115	学校行事
	飾磨工	2	全員	3月 5日間		43	なし
	洲本実	2	全員	11月 5日間			特別活動
	龍野北	2	希望者	7・8月 3～5日間			なし
	東播工	2・1	希望者	8月 3～5日間	45	40	一定条件であ れば増単扱い
	豊岡総	2	希望者	7・8月 3～5日間	20	20	
	西脇工	2	希望者	8月 3日間	約150	75	外
	姫路工	2	全員	11月 5日間	130	80	学校行事
	兵庫工	2	希望者	7～12月 3～5日間	70	70	
	武庫総	2	希望者	11月 3日間	4	4	実習
村野工	2	全員	7月 5日間	38	38	特別活動	
定・ 多	市尼工	3・4	希望者	8月 6日間	2	2	
	神工科	4	希望者	8月 3日間	1	1	なし
	神戸工	1・2	希望者	8・12月 2～3日間	計画中		
	琴ノ浦	2	希望者	8月 3日間 6日間	2	2	
	飾磨工	2	全員	11月 5日間	100		実習1単位

## VII. オープンハイスクールの実施状況について

	実施時期	対象者	内容
相生産 (全)	7月夏季休業中	中学3年	機械・電気・商業に分かれる
	10月上旬	中学2、3年	機械・電気・商業に分かれる
県尼工	7月	中学生、保護者、教師	学校紹介ビデオ、各科実習場の見学・説明
	10月	中学生、保護者、教師	学校紹介ビデオ、体験型（各科の実習）
尼双星	6月	中学3年生 保護者	学校説明会を実施し、校内見学を行う
	9月	中学3年生 保護者	授業見学に重点を置き、各学科の実習内容の見学を行う（ものづくり機械科・電気情報科・商業学科のみ）
	11月	中学3年生 保護者	学校説明会を実施し、校内見学を行う
	(8月)	中学3年生 保護者	普通科のみの見学会の実施
小野工 (全)	7月	中学生・保護者及び中学校教師	体験実習と施設見学
	10月	中学生・保護者及び中学校教師	体験実習と施設見学
神科技	8月21日	保護者	学校説明会
	11月9日	中学生・保護者 中学校教師	施設見学・部活動見学
篠山産	8月1日	中学生および保護者	学校紹介、科の紹介、体験学習、施設見学、部活動見学、等
	8月27日	中学生および保護者	学校紹介、科の紹介、体験学習、施設見学、部活動見学、等
飾磨工 (全)	7月24日、 25日	中学生と保護者及び引率中学教員	学校説明、体験実習ⅠとⅡ
	10月25日	中学生と保護者及び引率中学教員	学校説明、授業見学、部活動見学
洲本実	8月20、21日	中学生と保護者	体験実習と学科説明
	11月5日	中学校教員	授業参観、施設見学、科長・生徒による学校説明
龍野北	7月下旬	中学3年生	学校概要・各学科の説明および体験実習
東播工	8月	中学生、保護者、引率教員	実習体験と施設見学
	11月	中学生、保護者、引率教員	実習や課題研究の見学と施設見学
豊岡総	8月上旬	中学生と保護者	体験実習と施設見学
	11月上旬	中学生・保護者・中学校の先生	学校紹介・施設見学

	実施時期	対象者	内容
西脇工	7月24日、25日、11月6日	中学生	学校・学科説明及び体験実習 部活動見学
姫路工	7月	中学生 保護者 引率教諭	・ビデオ等による学校紹介 ・体験実習と施設見学 ・部活動体験と見学
兵庫工	7月	県内中学生・保護者・ 教員	学科の見学
	10月	県内中学生・保護者・ 教員	学科の体験
武庫総	7月	中学生、保護者、教員	体験授業と施設見学
	11月	中学生、保護者、教員	学校説明、授業参観、施設見学、部活動見学
村野工	7月・10月・ 11月・12月	中学生・保護者・中学 校の先生	体験授業と施設見学
相生産 (定)	6月	中学校教員	学校説明、授業見学
	1月	中学校3年 保護者	学校説明、授業見学
小野工 (定)	11月	中学生・保護者・先生	実習、座学の見学
	2月	中学生・保護者・先生	実習、座学の見学
神崎工	8月29日	受験生・中学2年生・ 保護者・教員	学校説明・施設見学・実習体験
	12月上旬	受験生・中学2年生・ 保護者・教員	学校説明・施設見学・実習体験
神工科	1月下旬	中学生、保護者、中学 校の先生	学校の概要説明、施設案内、授業見学
神戸工	10月28日	中学生、保護者、中学 教員	学校概要の説明、授業見学、相談コーナー 部活動見学
	11月19日	中学生、保護者、中学 教員	学校概要の説明、授業見学、相談コーナー 部活動見学
琴ノ浦	11月	中3生、保護者、教員	授業見学、説明会、個別相談
	1月	中3生、保護者、教員	授業見学、説明会、個別相談
飾磨工 (多)	7月	中学生、 保護者、中学校教員	学校概要説明と体験実習と施設見学
	10月	中学生、 保護者、中学校教員	学校概要説明と授業見学と部活動見学・説明

## VIII. 高校生ふるさと貢献活動について

	事業の名称	実施学科	内容
相生産 (全)	空飛ぶ車椅子	機械科	車椅子を修理し東南アジアに寄付する事業
	おもちゃ修理ボランティア	電気科	相生市のイベントの一環として、おもちゃの修理を行う事業
県尼工	環境教育・テクノロジー学習の成果の公開	電気科 電子科 自動車部 工作研究部	ソーラーカーの製作、各種ロボット競技大会、エコデンカーの製作
	電子工作教室	電子科	電子工作教室の実施
	校舎模型製作	建築研究部	近隣小学校の校舎模型製作贈呈
	ミニ門松プレゼント	野球部	ミニ門松を製作し近隣グループホーム贈呈
	地域音楽行事への参加	吹奏楽部	「小田地区たそがれコンサート」に参加
	地域行事での呈茶	茶華道部	春の花と緑のフェスティバル、尼崎さつき展、尼崎市菊花展、尼崎市成人のつどい、観梅茶会
	木工教室	生徒会	文化祭で木工教室を実施
	陶芸教室	機械科	陶芸教室を実施し、尼工祭で作品展示
	サッカー教室	サッカー部	年間数回サッカー教室を実施
	地域清掃活動	第2学年	学校周辺の清掃活動
小野工 (全)	小高連携いきいき事業	金属工業 機械 電子	スズ合金の鋳造によるキーホルダーの製作。(工作教室) 小学校へ出向き、ドアチャイムの製作指導。(工作教室) 小学校へ出向き、ホバークラフトの製作指導。(工作教室)
	小野産業フェスティバル	金属工業 機械 電子	マグネシウム金属と塩水で走るペットボトルカーの製作(工作教室) レーザー加工機により、木札(ストラップ)に彫刻を行う。 小学生以下を中心に工作教室を実施する。
	工業教育フェア	機械 金属工業 電子	ドアチャイムの製作指導(工作教室) スズ合金の鋳造品(キーホルダー)の製作(工作教室) 小学生以下を中心に工作教室を実施する。
	校外清掃	全学科 学級役員 (整備委員)	学校周辺の清掃活動。 各クラスの整備委員を集め、学校周辺の清掃活動を実施(各学期1回)
	校外清掃	全学科	全校生徒による学校周辺の清掃活動の実施。(各学期1回)

	事業の名称	実施学科	内容
神科技	空飛ぶ車椅子	機械工学	車椅子の整備を行い、海外に送る
	家具の病院	都市工学科	地域の方々の家具の修理
篠山産	作品寄贈	機械科	課題研究作品(フットサル用ゴール、行事用案内板等)を小学校など諸団体に寄贈する。
	小学生工作教室	機械科	金属部品による工作をとおして、ものづくりの大切さを体験してもらう。
	出前工作	電気科	電子工作の楽しさを伝授する。電気工事の基礎技術を伝授する。
	小学生木工体験教室	土木科	レンガアーチ、木製ベンチ製作をとおして土木についての授業を行う。
	環境保全活動	土木科	日本ハンザキ研究所に出向き、オオサンショウウオの生態環境調査や施設設備の研究を行う。
飾磨工 (全)	地域清掃奉仕活動	全学科	・姫路城清掃奉仕活動、年2回(7月・12月) ・飾磨地区(学校周辺)の清掃活動(6月)
	二足歩行ロボット研究連携活動	健康科学工学科	姫路科学館と(有)ソフトウェアクスと連携して、姫路ロボットチャレンジャー大会に参加。また、企画実施にも協力している。
	工業教育フェアにおける県民参加型展示	全学科	・各学科の特徴を活かした、生徒の作品展示や工作教室をとおして来場者との交流イベントの実施。 ・ロボット競技大会(かけっこ・サッカーゲーム)に参加した。
	福祉に活かすものづくり	健康科学工学科	・西播磨リハビリテーションセンターとのものづくり交流。 ・「配膳台」と「ゴミ箱の蓋」をセンターに寄贈し、車椅子体験および交流会を実施。
	小学生ものづくり体験教室	全学科	・近隣小学校5・6年生の希望者を募り、各学科で工夫した小学生向けの工作教室を開催する。保護者の参加も可能としている。
	ハンダ付け教室	I T工学科	・生徒が特別支援学校へ出向き、ハンダ付け教室を開催。その際、本校生徒が講師となり、マルチバイブレータの製作を行った。
	飾磨津街並再発見フェスタ	該当部活動	・各部の特徴を活かした作品の製作や展示。 ・地域の史跡や文化財を題材として各種アートや書道作品、及び俳句などのパネル展示。 ・地域資源の活用を取りあげて、地域社会の再発見をする。 ・世代を超えて積極的に参加できる環境づくりとしてのコンサートを開催。
	姫路科学館でのものづくり教室	該当部活動	「科学の屋台村」と称して、姫路科学館主催の屋台村に出店し、小学生に竹風鈴の製作指導を行った。

	事業の名称	実施学科	内容
洲本実	工作教室	工作研究部	青少年のための科学の祭典淡路会場で小中学生を対象にした工作教室を実施する。
	工作教室	工業科3年生	モーターを使ったドライブカーやロボットの工作教室を開催し、地元小学生やあわじ特別支援学校の生徒と交流を行う。
	高齢者対象パソコン教室	機械科 商業科 国際ビジネス科	洲本市社会福祉協議会と連携し、生徒が地域の高齢者にマンツーマンでパソコンの指導を行う。課題研究の授業で行っている。
	電子紙芝居の上映	機械科 商業科 国際ビジネス科	地元の民話や物語を題材にしてコンピュータで電子紙芝居を作成し、幼稚園や各種イベントで上映する。課題研究の授業で行っている。
	地域防災看板等の製作	機械科 商業科 国際ビジネス科	洲本広域消防事務組合展示用の防火啓発看板や防災に関するアートを製作し地元の防災意識の啓発を行う 課題研究の授業で行っている。
	交通安全キャンペーン	生徒会・家庭クラブ・美術部と有志	家庭科クラブと生徒会による交通安全協会との合同交通安全呼びかけを実施しパンフレットやマスコットを配布する。
	チャリティーコンサート	奏楽部・生徒会と有志	東日本大震災で被災した人や、楽器・楽譜を失った吹奏楽部などを支援するチャリティーコンサートを実施する。
	地元特産品を使ったデザートの商品開発	商業・国際ビジネス科3年生	授業で培った調理技術を駆使し、地元特産品を使った菓子などを地元菓子店と共同で商品化する。
	お茶会	茶道部・生徒会	地元コミュニティープラザでお年寄りを対象としたお茶会をはじめ、入学式や卒業式などの行事でもお茶会を実施する。
	高齢者養護施設への訪問	演劇部・吹奏楽部・家庭クラブ・生徒会と有志	高齢者養護施設等へ訪問し、トークショーや楽器演奏を行うとともに、手作りのお菓子やマスコットを配給する。
龍野北	小学生理科工作教室	電気情報システム科	テーププログラミング・ロボットの製作 (コンピュータの仕組みを知ろう)
	ファッションショー	総合デザイン科	ひょうご皮革総合フェア・たつの市皮革まつりとの共催で、他校とも連携したファッションショーを主催。
	町ちゅう美術館	総合デザイン科・ 環境建設工学科・ 電気情報システム科	テーマに即した作品を、たつの市内景観整備地区全体を美術館と見立てて、本校生徒、地元地域の方々の創作活動の成果を展示する。
	青空キャンパス	総合デザイン科	たつの市内の幼稚園19園の園児たちと共同で巨大壁画の制作

	事業の名称	実施学科	内容
東播工	修理・修繕	全科	地域から受けた依頼を課題研究の時間を活用して修理・修繕にあたる。 溶接・切断作業 照明器具等の不具合など、軽微な修繕 包丁研ぎ、東屋の建築 飛出し人形の製作、ブロック塀の製作、テラス張替
	ふれあい環境科学教室	2・3年有志	青少年のための科学の祭展に出展し、小学年向けの環境科学工作教室を行なう。また、加古川ソーデーマーチや高砂環境フェアにおいて環境啓発活動（エコの歌）やふれあい環境科学教室展示などを行なう。
	グリーンセーバー	2・3年有志	校内の環境整備(緑化・清掃・除草)及び地域の里山再生計画への協力を行い、工業高校の環境教育の充実をはかる。
	地域貢献ふるさと清掃活動	1学年全科 全学年部活動・有志、PTA	1学年全員と地域の方々と連携して、清掃活動を行う。
	アントレプレナー	3学年	11月・12月に各科実習等で製作したものを提供
豊岡総	ふるさと親子工作教室	環境建設工学科	小学校低学年を対象に木工工作教室を行う
	豊岡総合高校工業科移動展	環境建設工学科 電機応用工学科	JAふれあい祭りにて木工工作教室の実施及び工業科の展示・体験を実施
	ふるさとふれあい電子工作教室	電機応用工学科	但馬地域の小学生を対象に電子工作教室を実施
	電気工事ボランティア「あかり」	電機応用工学科	豊岡市福祉協議会との連携で独居老人宅での電気工事ボランティア
西脇工	小高連携いきいき授業	工業化学科 電気科 情報・繊維科	化学に関する授業・実験を行う年2回地域の小学校へ訪問し、生徒が授業を実施 コンピュータの学習
	北ははりま特別支援学校との交流会	全科	各科で体験実習
	オープンハイスクール	全科	学校説明、各科で体験実習 部活動見学
	にしわき産業フェスタ	機械科・電気科 情報・繊維科	工作教室、作品展示
	うれしの春のフェスティバル	機械科・電気科 情報・繊維科	工作教室、ソーラーカー・電動カート展示 ロボット体験教室
	多可町ふるさと産業展	情報・繊維科	ロボット体験教室



	事業の名称	実施学科	内容
姫路工	地域貢献事業	電気 工業化学	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生に「おもしろ化学実験講座」を開催</li> <li>・児童館等において小学生へ「おもしろ化学教室」を開催</li> <li>・科学館において「サイエンスボランティア」活動</li> <li>・夏祭り会場ステージで「化学マジックショー」実演</li> </ul>
	ものづくりおよび ボランティア活動	機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・児童館等の「おもしろ科学教室」に参加</li> <li>・綿菓子機（自作）によるふれあい交流</li> <li>・シャボン玉機（自作）によるふれあい交流</li> <li>・ものづくりとふれあい・おもちゃ修理</li> </ul>
		デザイン 美術部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼稚園壁画の制作・木馬製作</li> <li>・イベントポスターの製作・うちわ製作</li> <li>・ふれあい育児体験・こどもフェスティバルに参加</li> </ul>
		溶接 溶接技術部	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣自治会、幼稚園、小学校でのポン菓子機によるふれあい交流</li> <li>・老人ホームでの祭りの手伝い・ふれあい育児体験</li> </ul>
		電子機械	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生との交流CAD体験教室</li> <li>・ふれあい育児体験</li> </ul>
		全科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・姫路城での清掃奉仕活動</li> </ul>
	オープンハイスクール	全科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中学生が各学科の実習内容を体験学習する</li> </ul>
兵庫工	テクノサマーin県 工（夏休み工作教室）	全科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小さな家・ネームプレート・かんたんモーター・液体ビーズ時計・風力発電装置・ガラスに絵を描く・むしの声をマイコンで・3D立体写真の製作</li> </ul>
	工業教育フェア	全科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ロボット大会・展示部門の参加、工作教室実施、化学系部会参加（総合理化学科）</li> </ul>
	和田岬ギャラリー	全科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神戸市営地下鉄和田岬駅ギャラリーに生徒作品展示</li> </ul>
	兵庫区まちかどク リーン作戦	全科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校周辺の清掃活動</li> </ul>
	神戸マラソン残日 計プロジェクト	全科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2014神戸マラソンの残日計製作</li> </ul>
	兵庫運河真珠貝プ ロジェクト	全科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・兵庫運河を美しくする一環として、兵庫運河でアコヤ貝を育て真珠を採取する活動を行い、アコヤ貝へ移植から育成・浜揚げ・成果発表まで一連の作業を通して、環境運動を実践し、近隣の小学生から神戸市内の親子に向けて持続可能な環境社会を作っている。さらに兵庫運河における環境調査・活動、二枚貝の働きを観察研究していく中で環境意識向上を図る。</li> </ul>
	耐震診断実習	建築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅及び木造耐震模型を教材に、耐震診断・改修方法を検証する</li> </ul>
運河祭りや笠松商 店街祭り	全科	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラスチック部を中心に兵庫区主催の兵庫運河祭りや地域の商店街の祭りにボランティア参加</li> </ul>	

	事業の名称	実施学科	内容
武庫総	夏休み子ども工作教室	総合学科	小学生を対象とした木工作品製作を指導する
	むこっ子サマースクール	総合学科	小学生を対象とした金属工作、木工工作の指導をする
	ふれあい育児体験	総合学科	地域の保育所へ高校生が行き、育児体験を実施する
	ジュニアティーチャーズ	総合学科	地域の小学校で高校生が授業を実施する
	人形劇上演	総合学科	企画から参画し上演活動に取り組む
	演奏交流活動	総合学科	地域の幼稚園・老人ホーム・福祉施設で演奏交流活動を行う
村野工	高校生鉄人化まつり	機械電子	本校自作の手作りロボットを持ち込み、長田区内の高校生によるまちづくりイベント
	エコエコ大作戦	機械電子 電子工作部	長田区大正筋商店街の地域住民一体のまちづくりに、人力発電機で協力。
	ふれあい夏まつり	機械電子	手作りロボットを持ち込み、ロボット体験や、ロボットと楽しく遊び、地域住民との交流を図る。
相生産 (定)	ふれあい清掃	機械	西相生駅および学校周辺の清掃
	千尋町納涼祭	機械	学校周辺地域が主催するの行事への参加
	防災訓練	機械	学校周辺地域自治会と合同で実施する防災訓練
	陶芸教室	機械	学校周辺自治会およびPTAと合同で2週にわたり、陶芸教室を実施
小野工 (定)	『No ポイ捨て』地域清掃美化活動	機械	生徒会が中心となり、生徒・保護者・職員が通学路や最寄駅の清掃・ごみひらいを行う。
	『わいわい小学生』工作教室	機械	夏休みに市内の小学生を対象に工作教室を実施する。本校生徒が指導にあたる。
	『必要な物ないですか、つくります』事業	機械	地域の施設等で必要な物を製作し、寄贈する。その際に施設を訪問し、交流の機会とする。
神崎工	親子木工教室	機械・電気	地域の小学生の親子による木工作品の制作教室開催
	網戸張替講座	機械・電気	地域の施設で網戸張替の講座を開催
	老人ホーム訪問	機械・電気	老人ホームを訪問し、車いすなどの修理・修繕を行う
	保育園児との交流	機械・電気	夏祭りで工作教室開催し、保育園児と交流する。
	震災ボランティア	機械・電気	東日本震災の被災者に対する募金活動
神工科	暴走族追放キャンペーン	工業技術科、希望者	高校生による暴走族追放・ひょうごっこハートスキルアップ街頭キャンペーンに参加
	災害ボランティア	工業技術科、希望者	兵庫県丹波市に発生した集中豪雨の災害復興ボランティアに参加

## VIII 高校生ふるさと貢献活動について

	事業の名称	実施学科	内容
神戸工	クリーンプロジェクト	全科	学校周辺の清掃活動を実施し、公共心を培う
	福祉施設奉仕活動	生徒会	老人福祉施設を訪問し、介護体験を行う
	小学生親子工作教室	機械	小学生、保護者を対象として「ものづくり」を指導する
	駅ギャラリー展示	全科	生徒作品等、学習成果として展示公開
	笠松商店街夏祭り参加	全科	生徒会が中心となって出店している
琴ノ浦	地域行事への参加	全科、希望者	尼崎青年会議所主催のイベントに参加
	募金活動	全科、希望者	阪神尼崎駅周辺での募金活動（東日本震災）
	地域清掃活動	全科	学校周辺を広く範囲に清掃活動
	小高連携活動	全科、希望者	近隣小学校の生徒対象の、ものづくり教室等
飾磨工 (多)	小学生ふれあい教室プロジェクト	基礎工学 (1・2部)	機械工学系がソーラーラジコンカーの組み立て、操縦、精密コマの製作を指導。 健康科学工学系が絵本箱と木のおもちゃを地域の幼稚園・保育所へ寄贈するボランティア活動を実施。 電気工学系が電気工作を指導。 エネルギー環境工学系が人ロイクラの製造方法を応用した液体粒時計の製作を指導。
		基礎工学 (3部)	小学生を対象にしたものづくり教室（木工 写真立て・小物人形の製作）
	地域清掃奉仕	基礎工学	地域と協力して学校周辺、通学路の清掃奉仕活動を行う。
	食の伝統文化	基礎工学 (3部)	地域と協力してもちつき大会を実施。
	飾磨津街並み再発見ふれあいフェスタ	基礎工学	飾磨小学校で行われたイベントに参加し木工教室（クリスマスツリー作りと小物人形の製作）、リサイクル風車工作教室、精密コマの製作を指導。
	工業教育フェアで工作教室を実施	基礎工学	工作教室を実施、ナット人形、木柵や木製人形などの製作を指導。

## IX. 平成 26 年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について

	実施学科	科目名	時間数 [H]	内容
相生産 (全)	機械科	課題研究 塑性加工（板金）技術指導者	3	一年間を通しての課題研究のテーマ（CAD & ものづくり）で、ものづくりの基本要素のひとつである塑性加工（板金加工）等の基礎と応用の技術・技能を指導者から学ぶ。
	機械科	CADインストラクター	3	一年間を通しての課題研究のテーマ（CAD & ものづくり）の基本要素である製図を立体的のCADでかくことにより作品を創造できる技術・技能を指導者から学ぶ。
	電気科	電気工事士	5	実習で学んだ電気工事に関する技術を基礎に、現場経験豊富な工業技術者に指導してもらい、上級資格の取得や、もの作りコンテストに向けての効率の良い作業法を取得する。
県尼工	機械科	実習	36	旋盤作業におけるデモンストレーション及び実技指導
	建築科	課題研究	20	建築パースにおける着色指導
小野工 (全)	金属工業	課題研究	9	溶接技術者で元教員による溶接物（テーブルと椅子）の製作（文化祭において展示・使用）
	電子	実習	8	ものづくりの基礎である技能検定の技術指導
篠山産	機械	実習	15	溶接の高度熟練者による講義。技術指導等
		実習	24	高電圧受電設備についての授業
	電気	工業技術基礎	8	電気設備管理についての授業
		課題研究	6	測量専門技術者による測量機器の使用に関する授業
			9	測定の専門技術者による授業
土木	実習	9	造園技能士による授業	
飾磨工 (全)	機械工学	課題研究	31	民間企業の技能者を招き、3級技能検定「普通旋盤作業」の取得を目指して指導を受けている。
洲本実	機械科	課題研究	50h	地元の製造関係の企業より、NC、MCに関する技術者を派遣してもらい、課題研究にて、技術指導や助言をいただいている。
龍野北	電気情報システム	課題研究	21	セキュリティシステムの研究のための技術指導
	環境建設工学	課題研究	30	各大学が行う建築設計競技（コンペ）
	環境建設工学	課題研究	24	造園実習
	総合デザイン	課題研究	50	染物・織物の製作

## IX 平成 26 年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について

	実施学科	科目名	時間数 [H]	内容
東播工	機械	実習	2	内燃機関からスターリングエンジンまで講演と実験
	電気	実習	2	2年生対象に進路決定に向けた取り組み方と考え方、及び仕事をする心がまえについての講話
	建築	実習	50	伝統的な日本建築の部材の継手、仕口の刻み
	土木	課題研究	27	通年型インターンシップ (27h)
豊岡総	環境建設工学科	土木実習	3	GNSS、トータルステーションを使用した測量講習会
西脇工	工業化学	工業技術基礎	6	専門学校講師による化学実験の体験
		実習	4	大学教授による、探求学習
	電気	実習	各学年 3時間	本校卒業生が社会人としての心構えや仕事現場について講話をおこなう
	機械	実習	6	機械加工法、企業の役割と社会人としての心構え
	情報・繊維	工業技術基礎	24	繊維関係の専門家を償還し、ジャカード織機やレピアの機構の基礎技術の学習
姫路工	電気科	電気基礎	6	電気基礎に関して 社会人になるための心構え
	工業化学科	工業化学	6	工業化学の教育の一環として、X線をはじめとする放射線に関する学習
	デザイン科	製図	6	建築デザイン (外観パース) 技術指導
		マルチメディア	4	DPTデザインとWEBデザイン指導
	溶接	実習	30	被覆アーク溶接、炭酸ガスアーク溶接の実技指導、溶接作業者としての心構え 企業における安全作業
兵庫工	建築	課題研究	43	専門講師による建築パースの制作
村野工	機械	課題研究 (アーク溶接)	16H (3日間)	高度熟練技能者を招き、評価試験受験生徒への技術指導
		課題研究 (ティグ溶接)	16H (3日間)	
相生産 (定)	機械	製図	6	3DCAD演習
		実習	10	溶接技術 (NK溶接検定受験に向けた指導)
神崎工	機械・電気	DIY	69	DIY講座技術指導者
			69	木工教室の指導者
神戸工	建築	実習	52	日本古来の寺社建築に用いられている斗組の製作指導
飾磨工 (多)	基礎工学 (1・2部)	課題研究	30	溶接技術者を招聘し、溶接技術に係る機器の製作の指導をうける。
		木材加工	40	市民講座 (木工教室) の講師を招聘し、動く木工製品の製作の指導をうける。

## X. 「ひょうご匠の技」探求事業の導入について

### 1 事業を実施した学科・科目・時間数・内容・資格

	実施学科 (講師数)	科目名	時間数	内容	資格 (合格者数/受験者数)
相生産 (全)	機械科	機械科スペシャル	140 105	2年実習 フライス盤 3年課題研究 ものづくり	平成26年度技能検定 3級機械加工 普通旋盤作業 (16/18)
県尼工	機械科 (2)	課題研究	120	旋盤・フライス盤	技能検定機械加工 旋盤作業2級(1/4) 旋盤作業3級 (16/21) フライス盤作業3級 (1/2)
小野工 (全)	機械 (1)	2年実習 課題研究	120	旋盤加工 旋盤・各種工作機械	機械加工旋盤作業3級 (18/30)
篠山産	機械 (1)	課題研究	60	技能検定3級普通旋盤作業合格に向けた指導	(6/7)
	電気 (1)	実習	24	電気工事	(28/41)
		課題研究	36	若年者および高校生ものづくりコンテストに向けた指導、第1種電気工事に向けた指導	
飾磨工 (全)	機械工学 (1)	2年実習 3年課研	94 46	フライス盤加工 フライス盤加工	技能検定3級 フライス盤作業 (3/3)
洲本実	機械 (1)	課題研究	120	旋盤 フライス盤他	技能検定 旋盤2級 (2/2) 旋盤3級 (9/9)
龍野北	環境建設工学 (1)	2年実習	30	木材加工	
	総合デザイン (1)	課題研究	90	皮革制作	
東播工	機械 (1)	実習・ 課題研究	70	自動車整備全般	3級技能検定 量産形内燃機関組立て作業 (3月中旬/11人)
	建築 (1)	課題研究	50	建築大工	3級大工技能検定 (2月中旬/4人)
豊岡総	環境建設工学 (1)	課題研究	60	高度な大工技能の修得	
	電機応用工学 (1)	実習	60	旋盤実習の指導	3級技能検定 旋盤・フライス盤 (6/6)

	実施学科 (講師数)	科目名	時間数	内容	資格 (合格者数/受験 者数)
西脇工	機械 (1)	課題研究 実習	120	機械加工(旋盤)	技能検定3級 (5/6)
姫路工	溶接 (1)	実習	120	溶接実習	
兵庫工	機械工学 (1)	課題研究	120	技能検定や課題研究での 機械加工 (おもに旋盤) 指導	技能検定機械加工 普通旋盤作業2級 (2/2) 普通旋盤作業3級 (4/4)
村野工	機械 (1)	課題研究 (アーク 溶接)	6H (3日 間)	溶接技能者評価試験対策 用実技指導	アーク溶接技能者評 価試験 (14/14)
	機械 (1)	課題研究 (ティグ 溶接)	6H (3日 間)	溶接技能者評価試験対策 用実技指導	ティグ溶接技能者評 価試験 (14/14)

# XI. くくり募集について

## 1 くくり募集の実施状況

		実施している	一部実施している	実施していない
全	相生産	○		
	県尼工		○	
	尼双星			○
	小野工	○		
	神科技			○
	篠山産			○
	飾磨工	○		
	洲本実	○		
	龍野北			○
	東播工	○		
	豊岡総			○
	西脇工			○
	姫路工			○
	兵庫工	○		
	武庫総			○
村野工			○	
定・多	相生産			○
	市尼工			○
	小野工			○
	神崎工			○
	神工科	○		
	神戸工			○
	琴ノ浦			○
	飾磨工			○



2 くくり募集をしている科について

(1) 実施している科について、くくり募集郡・くくり学科・定員数（推薦含）

		くくり募集群	くくり学科	定員数（推薦含）
全	相生産	工業	機械・電気	120
	県尼工	工業Ⅰ群	機械科、電気科、電子科	160
	小野工	工業	金属工業・機械・電子	160
	飾磨工	工業	機械工学・健康学工学・電気工学・IT工学・エネルギー環境工学	200
	洲本実	工業科	機械科・電気科	120
	東播工	工業Ⅰ群	機械・電気	160
		工業Ⅱ群	建築・土木	80
	兵庫工	工業Ⅰ群	建築・都市環境工学・総合理化学・デザイン	80
		工業Ⅱ群	機械工学・電気工学・電子工学・情報技術	80
定・多	神工科	工業技術科	機械コース、電気コース、ロボティクスコース	120

(2) 一部実施校で、くくり募集から除外されている学科名と定員数

		くくり募集から除外されている学科名	定員数
全	県尼工	建築	40名

(3) 実施している科について1学年での工業科目の内容

		群・科	工業科目名
全	相生産	工業	工業技術基礎・製図・情報技術基礎・電気基礎
	県尼工	工業Ⅰ群	工業技術基礎、情報技術基礎、電気基礎
	小野工	工業	工業技術基礎・製図・電気基礎・情報技術基礎
	飾磨工	全科	電機基礎、情報技術基礎、工業技術基礎
		機械工学	機械設計、製図、実習
		健康科学工学	製図、実習
		電気工学	実習
		IT工学	電子回路
		エネルギー環境工学	工業化学
	洲本実	工業	情報技術基礎、電気基礎、製図、工業技術基礎
	東播工	工業Ⅰ群	工業技術基礎・情報技術基礎・製図・電気基礎
		工業Ⅱ群	工業技術基礎・工業数理基礎・情報技術基礎・実習
	兵庫工	工業Ⅰ群	工業技術基礎・実習・情報技術基礎
		工業Ⅱ群	工業技術基礎・電気基礎・情報技術基礎
	定・多	神工科	工業技術科

(4) くくりを実施している科について、全工協標準テストの実施状況

		実施学科	学年	実施科目
全	小野工	金属工業	2	工業材料
		電子	2	電気基礎
	飾磨工	電気工学	2	電気基礎A
			3	電気基礎B
		IT工学	2	電気基礎A
			3	電気基礎A
	兵庫工	建築	2学年	建築構造
		機械工学	2学年	設計
		電気工学	2学年	電気基礎A、B
		総合理化学	2学年	工業化学
		都市環境工学	2学年	土木基礎・測量
		電子工学	2学年	電気基礎A
		情報技術	2学年	電気基礎A

3 くくり募集を実施していない学校、及びくくりから除外されている科について

(1) くくり募集を行っていない科における1学年の専門科目（各学科の専門科目）

		学科名	専門科目
全	県尼工	建築	工業技術基礎、情報技術基礎、製図
	尼双星	ものづくり機械	工業技術基礎・工業数理基礎・製図・情報技術基礎
		電気情報	工業技術基礎・電気基礎・電力技術・情報技術基礎
	神科技	機械工学	工業技術基礎・情報技術基礎・製図・機械設計
		電気情報工学	電気基礎・工業技術基礎・情報技術基礎・工業数理基礎
		都市工学	工業技術基礎・情報技術基礎・都市製図・都市工学
		科学工学	科学工学基礎・工業技術基礎・情報技術基礎
	篠山産	機械	工業技術基礎・情報技術基礎・実習・機械設計・製図
		電気	工業技術基礎・情報技術基礎・実習・電気基礎
		土木	工業技術基礎・情報技術基礎・実習・土木教養・測量
	龍野北	電気情報システム	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎
		環境建設工学	工業技術基礎・情報技術基礎・測量・環境緑化
		総合デザイン	工業技術基礎・情報技術基礎・実習・製図
	豊岡総	環境建設工学	工業数理基礎・工業技術基礎・情報技術基礎・製図
		電機応用工学	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎
	西脇工	機械	工業技術基礎・製図・工業数理基礎・情報技術基礎
		電気	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎
		工業化学	工業技術基礎・情報技術基礎・工業化学
		情報・繊維	工業技術基礎・情報技術基礎・プログラミング技術
		総合技術	工業技術基礎・情報技術基礎・製図・電気基礎
	姫路工	機械	製図・機械設計・情報技術基礎・工業技術基礎
		電気	電気基礎・情報技術基礎・工業技術基礎
		工業化学	工業化学・化学工学・情報技術基礎・工業技術基礎
		デザイン	製図・実習・情報技術基礎・工業技術基礎
		溶接	製図・機械工作・情報技術基礎・工業技術基礎
		電子機械	製図・電気基礎・情報技術基礎・工業技術基礎
	武庫総	総合学科	1年次に工業科目は設定されていない
	村野工	機械	工業技術基礎・製図・工作・工業基礎検定（学校設定科目）
		電気	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎・電力技術
		情報技術	工業技術基礎・情報技術基礎・生産システム技術・情報基礎数学・情報基礎演習（学校設定科目）・情報基礎数学（学校設定科目）
		機械電子	工業技術基礎・情報技術基礎・電気基礎

		学科名	専門科目
定・多	相生産	機械	工業技術基礎、機械工作
	小野工	機械	工業数理・工業基礎 (三修制：上記+情報技術・製図)
	神崎工	機械 3修制	工業技術基礎・工業数理基礎・情報技術基礎・製図
		機械 4修制	工業技術基礎・工業数理基礎
		電気 3修制	工業技術基礎・電気基礎・情報技術基礎・実習
		電気 4修制	工業技術基礎・電気基礎・情報技術基礎
	神戸工	建築	工業技術基礎、実習、情報技術基礎、製図
		機械	工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業数理基礎、 機械工作
		電気	工業技術基礎、実習、情報技術基礎、製図、電気基礎
		情報技術	工業技術基礎、実習、情報技術基礎、工業数理基礎、 プログラミング技術
	飾磨工	基礎工学	情報技術基礎、工業技術基礎、実習、電気基礎、工業 数理基礎

(2) くくりを実施していない科について、全工協標準テストの実施状況

		実施学科	学年	実施科目
全	篠山産	機械	2	機械工作、機械設計
		電気	1	電気基礎 (A)
			2	電気基礎 (A)、電気基礎 (B)
		土木	1	測量
			2	測量、土木基礎力学
		龍野北	電気情報システム	2
	環境建設工学		2	建築構造
			2	基礎力学
	豊岡総	環境建設工学	2	土木基礎力学・測量
			2	建築構造・建築構造設計
	西脇工	電気	1	電気基礎A
			2	電気基礎B
		工業化学	2	工業化学
	姫路工	機械	2	機械工作
		電気	2	電気基礎A
			3	電気基礎B
		工業化学	2	工業化学
		電子機械	2	機械設計、電気基礎A・B
			3	機械工作

## 第2部、調査結果のまとめと分析

### I. 「総合的な学習の時間」について

#### (1) 実施している学校数

平成26年度「総合的な学習の時間」を実施している学校数は以下のような状況である。

	「総合的な学習の時間」実施単位数			
	3単位実施	0単位実施 (課題研究で3 単位代替)	1単位実施 (課題研究で2 単位代替)	2単位実施 (課題研究で1 単位代替)
全日制	1校	11校	3校	1校
定・多部制	2校	4校	3校	0校
合計	3校	15校	6校	1校

- ・ 全日制では多くの学校で3単位全てを課題研究で代替している。
- ・ 全日制で3単位行っているのは武庫荘総合高校の総合学科のみである。

#### (2) 実施学年

総合的な学習の時間を実施している学科における、実施学年は以下の状況である。

	一学年で実施	二学年で実施	三学年で実施
全日制	3校	3校	1校
定・多部制	2校	1校	3校
合計	5校	4校	4校

- ・ 実施する学年については大きく偏りはみられない。
- ・ 内容については、多岐にわたる。特に飾磨工業の全日制においては、30を超える講座が開講されている。

### II. 学校設定教科・科目について

工業に関する学校設定科目が開講状況は以下ようになった。

	開校している学校	延べ科目数	一校あたりの平均科目数
全日制	14校	65	4.6
定・多部制	6校	7	1.2
合計	20校	72	3.6

### III. 教科「情報」について

教科情報の実施状況は以下のようになっている。

	実施している学校	実施していない学校
全日制	武庫総、村野工（機械・電気）	左記以外全ての学校 全て情報技術基礎でもって代替
定・多部制	琴ノ浦（普通科）	

#### IV. 平成 27 年度入学生徒の教育課程について

各単位の平均値は以下ようになった。

	総履修 単位数	普通科 目単位 数	専門科 目単位 数	選択 科目 (専門)	選択 科目 (混在)	総合的 な学習 の時間	HR	学校設 定科目	卒業認 定単位 数
全日制	90.5	45.7	32	2.6	6.8	0.4	3	4.5	81
定・多部制	80.8	44	24.6	4.2	3.7	0.7	3.6	2.8	75.1

#### V. 平成 26 年度進路状況について

##### (1) 進路決定状況

1 月末現在での進路決定状況の合計数は以下ようになった。

	卒業予定 者数	就職 希望者 (内定数)	フリー ター	進学希望者		進路 未定者 数	公務員 (合格数)
				四大 短大 (合格数)	専門 学校 (合格数)		
全日制	3223	1972 (1931)	22	677 (576)	526 (513)	49	64 (16)
定・多部制	390	258 (187)	36	17 (16)	77 (64)	23	2 (1)
計	3613	2230 (2117)	58	694 (592)	603 (577)	73	66 (17)

##### (2) 卒業予定者数に対する進路決定者の割合

卒業予定者数に対する、各進路決定者の割合は以下ようになる。

	卒業予定 者数	就職 内定数	フリー ター	進学希望者		進路 未定者 数	公務員 合格数
				四大 短大 合格数	専門 学校 合格数		
全日制	3223	59.9%	0.7%	17.9%	16.3%	1.5%	0.5%
定・多部制	390	9.2%	9.2%	4.4%	19.7%	5.9%	0.5%
計	3613	58.6%	1.6%	16.4%	16.7%	2.0%	0.5%

- ・ やはり、全日制に比べると、定・多部制における、フリーターや進路未決定者の割合が大きい。
- ・ 1 月末で、卒業予定者の約 59%が就職内定し、33%が大学や専門学校に合格している。
- ・ 残りの 8%程度が、1 月末現在で、就職活動、進学活動を行っていると考えられる。



(3) 平成 25 年度・26 年度の国公立大学への進学者数の総数

平成 25 年度		平成 26 年度	
合格先	人数	合格先	人数
愛媛大学	3	高知工科大学	5
大阪教育大学	3	山口大学	2
香川大学	2	愛媛大学	1
高知工科大学	2	大阪教育大学	1
三重大学	1	香川大学	1
山口大学	1	豊橋技術科学大学	1
静岡大学	1	長岡造形大学	1
長岡技術科学大学	1	鳴門教育大学	1
鳥取環境大学	1	新潟大学	1
鳥取大学	1	徳島大学 (2 部)	1
島根大学	1		
徳島大学 (夜間)	1		
兵庫県立大学	1		
豊橋技術科学大学	1		
合 計	20	合 計	15

- ・ 平成 25 年度は高校 7 校より延べ 20 人が 26 年度は高校 9 校より延べ 15 人が国公立大学に合格している。

## VI. 学校評価活動について

教職員による評価、学校評議員による評価を行っているところが多い。

生徒、保護者、中学生、中学教師にアンケートを実施している学校も見られる。

## VII. インターンシップについて

(1) インターンシップを実施している学校数

	実施している学校数	割合
全日制	15/16 校	93.8%
定・多部制	5/8 校	62.5%
合計	21/24 校	87.5

(2) 実施状況

	実施校	実施対象		実施時期			単位認定 している	卒業単位と して認定
		全員	希望者	7・8月	11月	その他		
全日	15	7	8	8	5	2	4	11
定・多部	5	1	4	2	1	2	3	2
合計	20	8	12	10	6	4	7	13

## VIII. オープンハイスクールの実施状況

全ての学校で実施されている。ほとんどが年2回の実施であり、うち1度は体験型を実施しているところが多い（全日制で、14/16校、定・多部制で2/6校）

## IX. 高校生ふるさと貢献活動

各校が多彩な活動を実施しており、工業科の特性を活かした、工作教室等が多い

## X. 平成26年度特色ある教育課程推進事業にかかる特別非常勤講師の活用について

以下のように実習、課題研究を中心に様々な科目で活用されている

	活用状況
全日制	13校、31学科、延べ36部門
定・多部制	4校、4学科、延べ6部門
合計	17校、35学科、延べ41部門

## XI. ひょうご匠の技探求事業の導入について

全日制工業科を持つ県立高校では、全て活用されている。

## XII. くくり募集について

### (1) 実施状況

	実施している	一部実施している	実施していない
全日制	6校24学科	1校3学科	9校30学科
定・多部制	1校4コース	0	7校13学科

- ・ 定・多部制においては、実施しているのは神戸工科高校のみ。
- ・ 実施している学校において、説明会の回数は1回～6回と様々である。希望調査は各校とも2回程度行っているところが多い。

(2) 標準テストの実施状況

	くくりを実施している学校	くくりを行っていない学校
標準テスト実施状況	3校 11学科で延べ15科目 (このうち7学科9科目は兵庫工)	5校 12学科で延べ25科目
実施している科の割合	くくり実施 29学科のうち 37.9%	くくり非実施 30科のうち 40.0%
実施科での科目数	1学科につき 1.27科目	1学科につき 2.08科目

- ・ くくりを実施している学科の中で標準テストを実施している科の割合、実施している科での実施科目数とともに、くくりを実施していない科の方が高い。加えて、くくりを実施している学校のうち標準テストを実施している科の割合は、兵庫工業が押し上げている。
- ・ くくりを実施していない科の方が、より専門教科における進度や、専門性を高められるためと思われる。

(3) 工業部会工業技術顕彰、全工協ジュニアマイスターの取得状況

兵庫県工業部会工業技術顕彰、全工協ジュニアマイスターの取得状況は、くくりを実施している科、実施していない科について、以下のようになった。

① くくりを実施している科における各賞受賞者の人数

全日制

学科数	クラス数	工業技術顕彰			ジュニアマイスター	
		金賞	銀賞	顕彰	ゴールド (特別表彰)	シルバー
27	33	27	90	369	29 (3)	62
1クラスあたりの受賞者数		0.9	2.7	11.2	0.88	1.9

定時制

学科数	クラス数	工業技術顕彰			ジュニアマイスター	
		金賞	銀賞	顕彰	ゴールド (特別表彰)	シルバー
1	4	0	1	5	0	1
1クラスあたりの受賞者数		0	0.25	1.25	0	0.25

② くくりを実施していない科における各賞受賞者の人数

全日制

学科数	クラス数	工業技術顕彰			ジュニアマイスター	
		金賞	銀賞	顕彰	ゴールド (特別表彰)	シルバー
31	53	61	160	672	51 (5)	126
1クラスあたりの受賞者数		1.2	3.0	12.7	0.96	2.4

※ 村野工業高校の普通科のデータは除外

定時制

学科数	クラス数	工業技術顕彰			ジュニアマイスター	
		金賞	銀賞	顕彰	ゴールド (特別表彰)	シルバー
12	16	2	3	28	2 (1)	1
1クラスあたりの受賞者数		0.13	0.19	1.8	0.13	0.06

- ・ 全日制と比較すると、一クラスあたりにおける各賞の取得人数は、すべての賞でくくりを実施していない科の方が多くなっている。
- ・ やはりここにおいてもくくりを実施していない科の方が、より専門教科における進捗や、専門性を高められるためと思われる。